


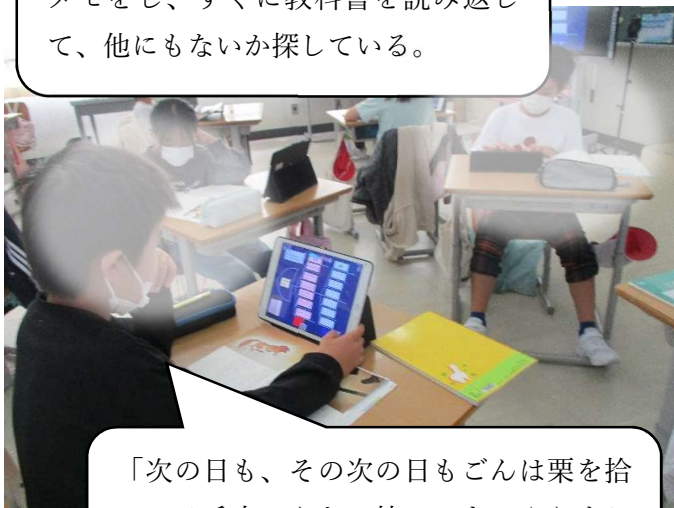


<日付> 10月7日(金)		<学級> 4年1組	
教科・単元名		国語「ごんぎつね」	
実践の概要			
<p>学習活動(3)「人物を表す言葉を探し、ごんと兵十の性格を読み取る」</p> <p>教科書の本文から、ごんと兵十の性格が分かるような表現を見つけて、フィッシュボーン図にまとめる。まとめたものから、ごんと兵十の性格を考える。</p>			
子供の姿			
 <p>教科書を読み返して、ごんや兵十の人物を表す言葉を探している。</p>		 <p>見つけた言葉をフィッシュボーンにメモをし、すぐに教科書を読み返して、他にもないか探している。</p>	
 <p>ごんは、いたずら好きだけれどいいところもあるな。</p>		 <p>「次の日も、その次の日もごんは栗を拾っては兵十のうちへ持ってきてやりました」も、ごんの性格が分かる。</p>	
感想	P	教科書から、ごんや兵十の性格が分かるような表現を読み取るために、本文をじっくり読む姿が見られた。ごんの性格が表れている表現では「ひとりぼっち」や「いたずら好き」など、本文に直接的に書かれている言葉を多くの児童が見つけることができた。ある子どもは、「次の日も、その次の日もごんは栗を拾っては兵十のうちへ持ってきてやりました。」という行動に目をつけて考えようとすることができた。	
	I	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィッシュボーンを使い、ごんや兵十について「人物を表す言葉」を書き出したこと。</li> <li>・見つけた言葉から、ごんや兵十の性格を考えまとめたこと。</li> </ul>	
まとめ			
<p>子供たちの多くは、教科書に直接的な表現で書かれている「人物を表す言葉」を見つけることができた。また、登場人物の行動から性格を想像する子供もいた。今後の学習で各場面のごんや兵十の気持ちや情景のえがかれ方を読み取るときに、行動からも読み取れることがあることを学習していきたい。</p>			